

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ハナソラ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 4日		～ 令和8年 2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 20日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが今まで一度も行ったことのない場所や経験したことのない体験をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県の歴史に関わる施設や場所を選ぶ ・子どもたちの興味関心のある場所を選ぶ ・事前に職員間で情報共有し子どもたちに活動の目的を明確にしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の幅や、範囲を広げていく ・四季に合わせた活動を充実させる
2	企業や公共施設の見学等で新たな知識や好奇心を育むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に苦手な環境がある場合は保護者と連絡を取り対策している ・集団行動を通して周りへの配慮などを学べるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の幅や、範囲を広げていく ・社会進出に向けた活動を増やしていく
3	食育を通して「自分で作ったから食べてみよう」という気持ちが芽生え、食わず嫌いを克服するケースもあり、食への意欲が高まる。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の能力に適した作業内容にしている ・家庭で実践しやすい内容を選んでいる ・苦手な食材・料理にも一口はチャレンジできるよう努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理内容の充実をめざす

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	指導員数がギリギリであること。また、理学療法士、言語聴覚士等の専門職員が不在であること。	人材確保を進める中で、人柄を重視するあまり、管理者が人材派遣会社等の利用を受け入れできずにいる。	指導員確保、指導員への福利厚生の充実が必要である。
2	専門職員が不在のため、指導員の経験や研修のみの指導であること。	専門職員への給料を確保する事が難しい。	指導員確保、指導員への福利厚生の充実が必要である。
3			